

# ソフトバンク サービスサイト

## 制作パッケージ

### 対象事業カテゴリ

スマートフォン・携帯電話 ([www.softbank.jp/mobile/{category}/{page}/](http://www.softbank.jp/mobile/{category}/{page}/))

インターネット・固定電話 ([www.softbank.jp/internet/{category}/{page}/](http://www.softbank.jp/internet/{category}/{page}/))

顧客基盤推進本部  
Version FY22

本書では、[www.softbank.jp/mobile/](http://www.softbank.jp/mobile/) 隸下および [www.softbank.jp/internet/](http://www.softbank.jp/internet/) 隸下に独自デザインページを制作する場合の制作フロー及び実装手順についてご説明します。

## ■ 本書の目的

1. 制作・開発に先立って諸般の条件を共有することで、コミュニケーションの負荷やリスクを低減する。
2. ご納品ならびに検収のフローにおける確認項目を明瞭にし、リードタイムを圧縮する。
3. リリース後(責任移転後)のメンテナンス発生時におけるコードの可視性を向上しサービス品質を向上する。

## ■ 「制作パッケージ」の内容

ソフトバンクサービスサイト_制作パッケージ.pdf	本書。制作から本番公開までの一連の流れおよび、コーディングルールや仕様について記載しています。
htmlテンプレート一式	テンプレートhtmlファイルおよびアセット格納用ディレクトリ構造例のファイル一式を要して言います。 原則このテンプレートをもとに制作をお願い致します。
品質管理シート.xlsx	セルフチェック用の汎用チェックシートです。 なるべく納品後の差し戻しがなくスムーズに進行できるように、納品時にすべての項目にチェックが入った状態でご提出をお願いします。
納品ファイルリスト.xlsx	公開対象のファイル一覧への記載をお願いします。

- 制作の流れ

- [コンテンツの公開までの大まかな段取り](#)
- [納品から公開までの必要リードタイム](#)

- 基本要件と制作スコープ

- [基本要件](#)
- [編集可能領域\(画面イメージ\)](#)
- [制作スコープ](#)
- [用いることのできない技術](#)

- ディレクトリ構造

- [ディレクトリ構造\(1/2\)](#)
- [ディレクトリ構造\(2/2\)](#)

- ディレクトリ、ファイル命名ルール

- [ディレクトリ、ファイル命名ルール\(1/3\)](#)
- [ディレクトリ、ファイル命名ルール\(2/3\)](#)
- [ディレクトリ、ファイル命名ルール\(3/3\)](#)

- URL、リンク・ターゲット、パスの指定ルール

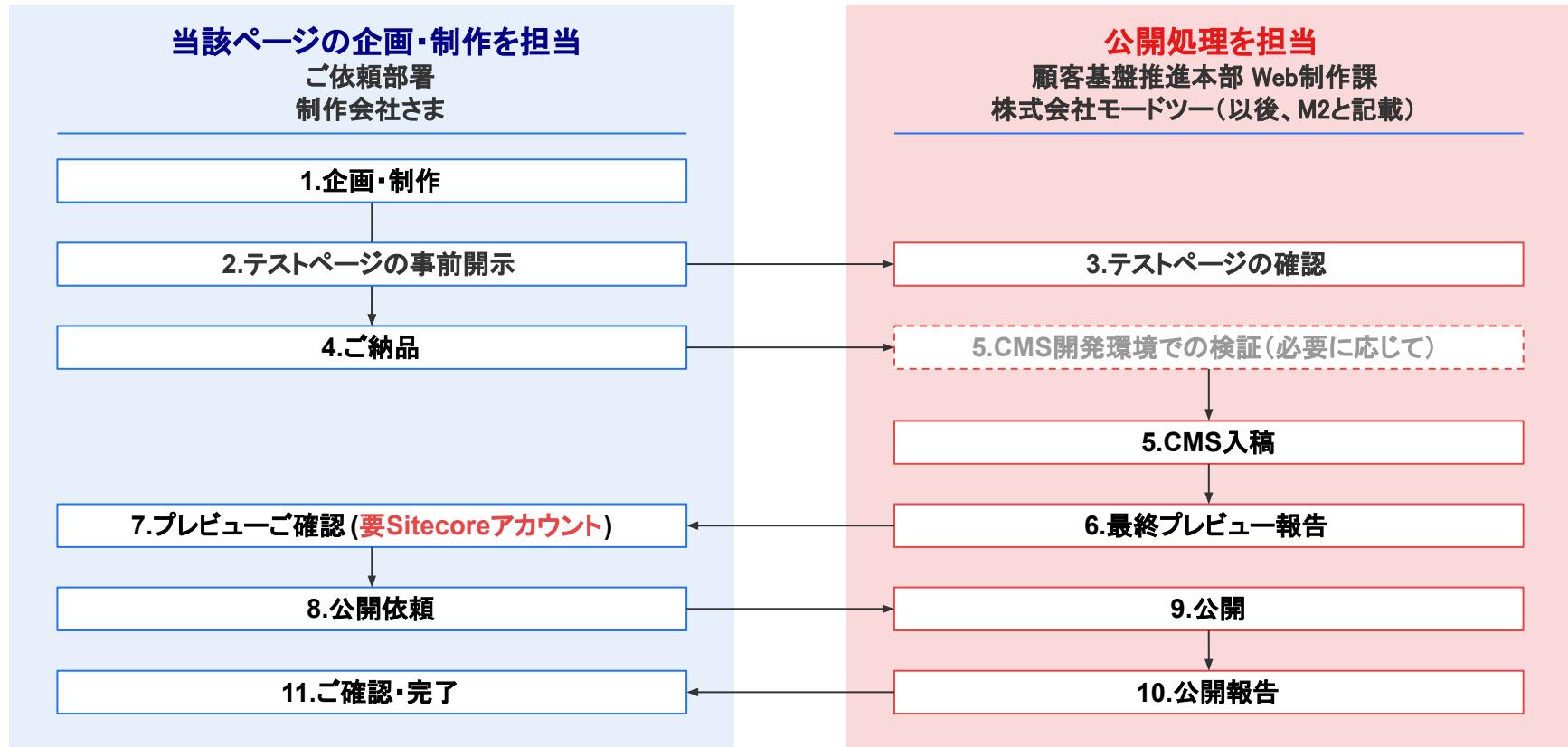
- [URLの指定ルール](#)
- [リンク・ターゲットの指定ルール](#)
- [パスの記述ルール](#)

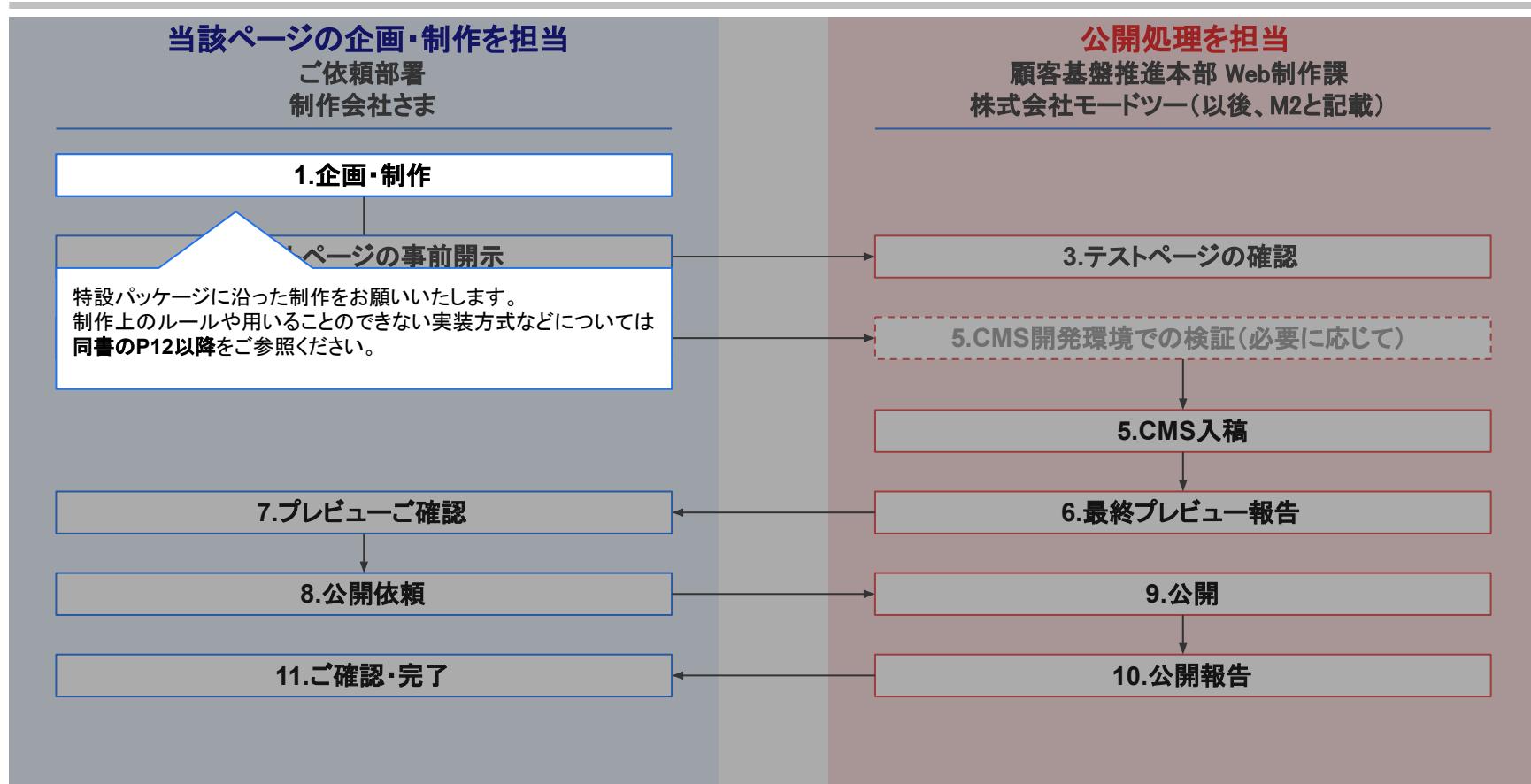
- お問い合わせ先

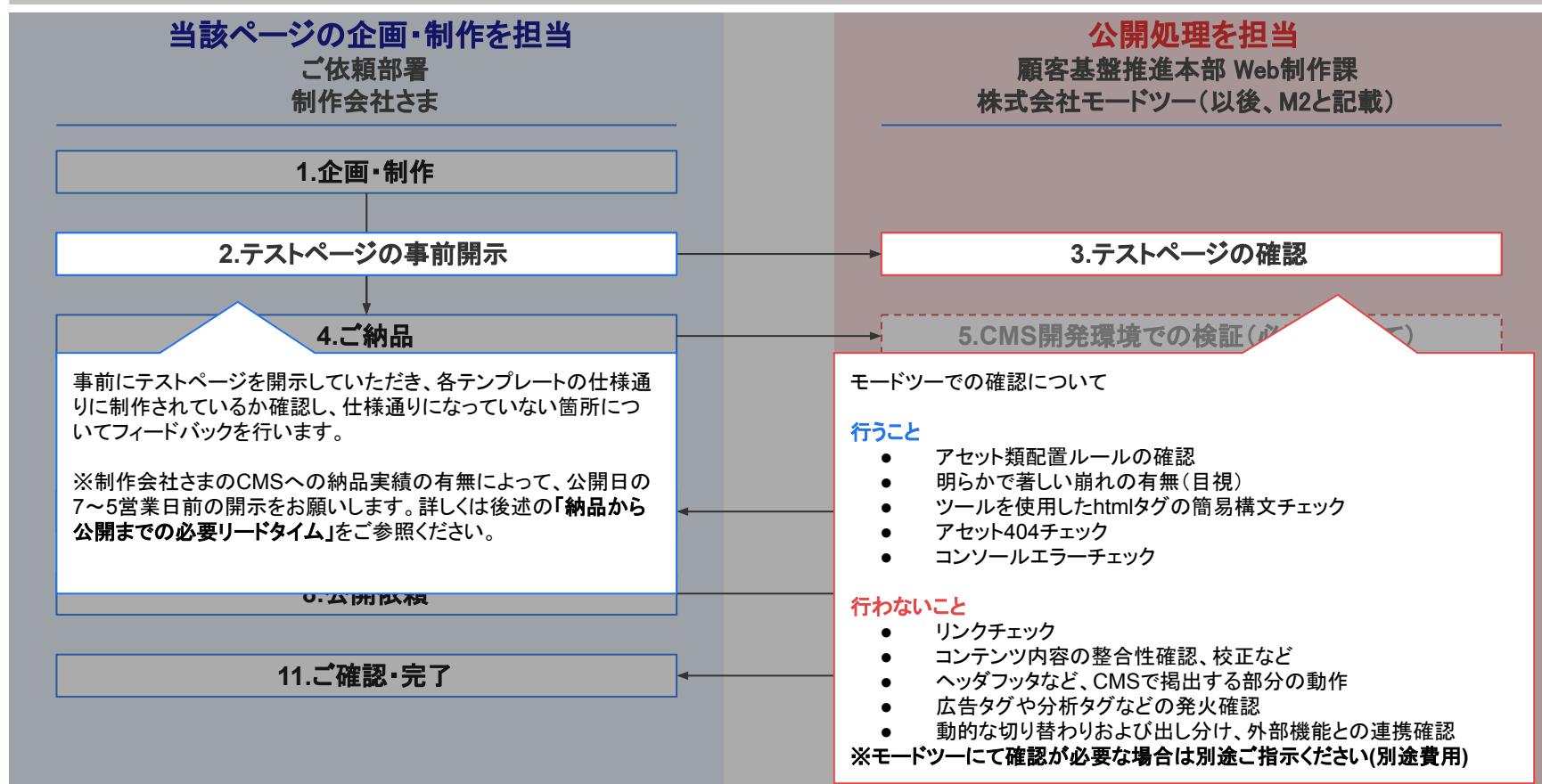
- [制作パッケージについてのお問い合わせ先](#)

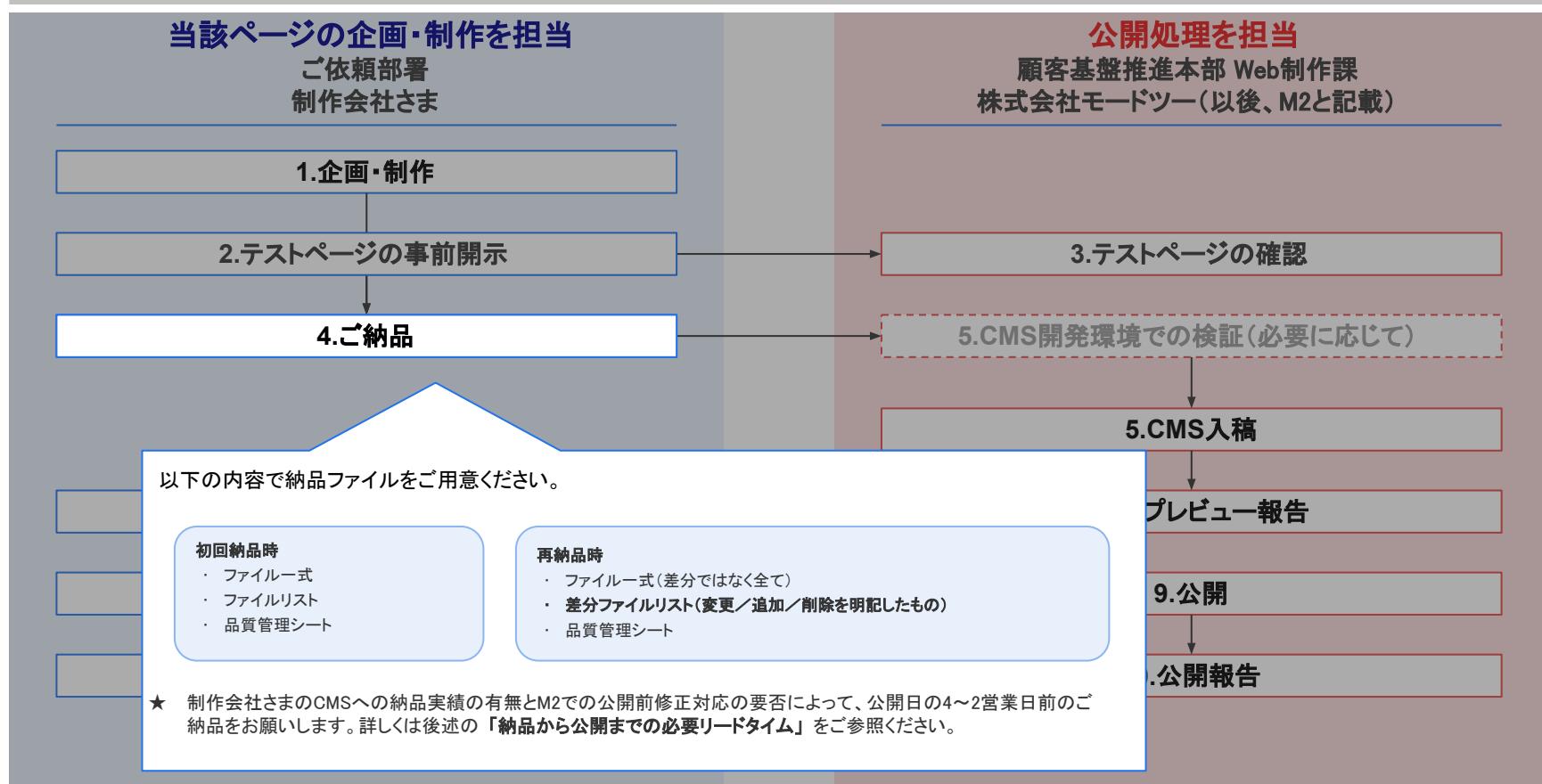
ページ制作にあたっての注意点

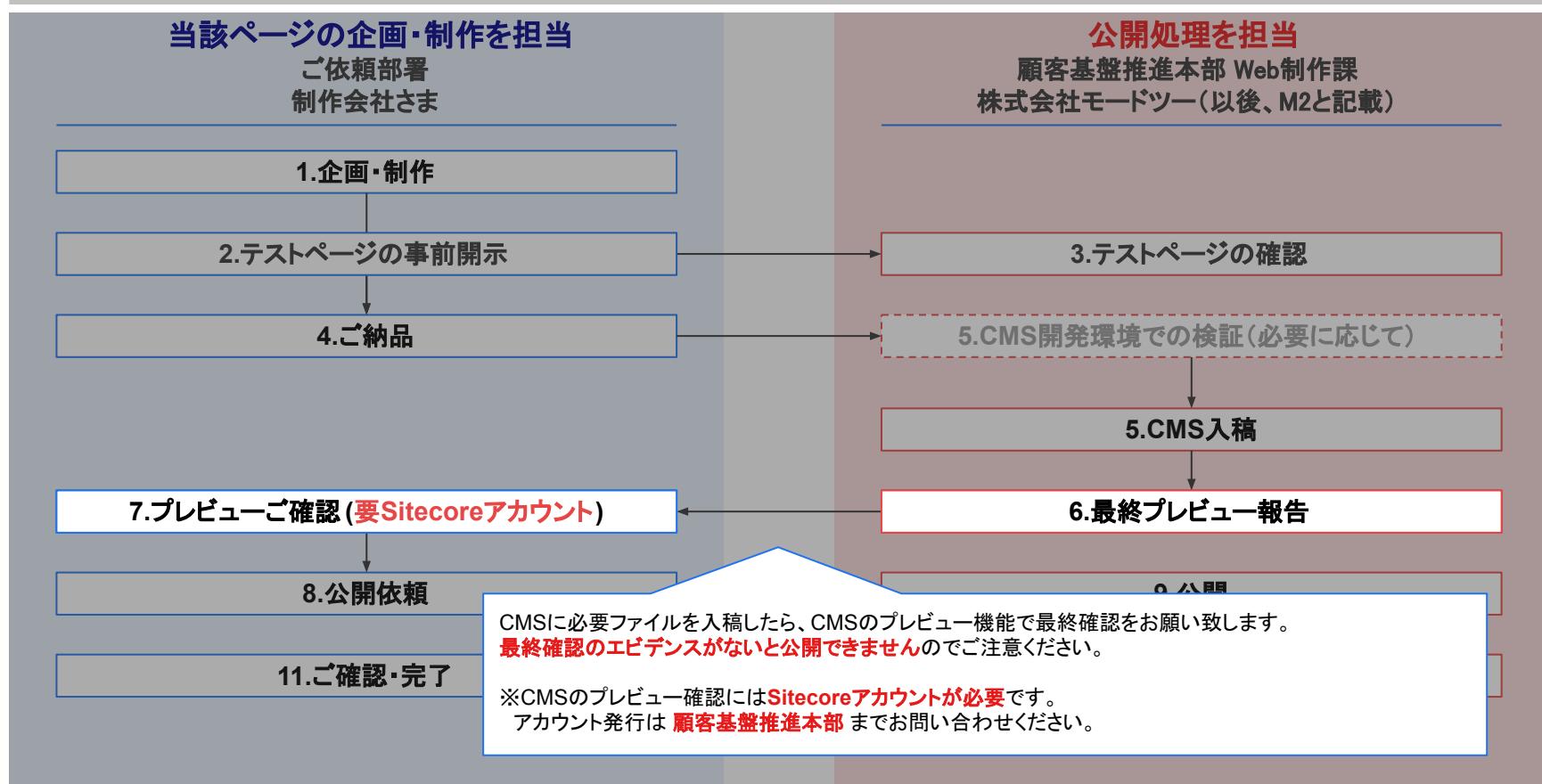
# 制作の流れ





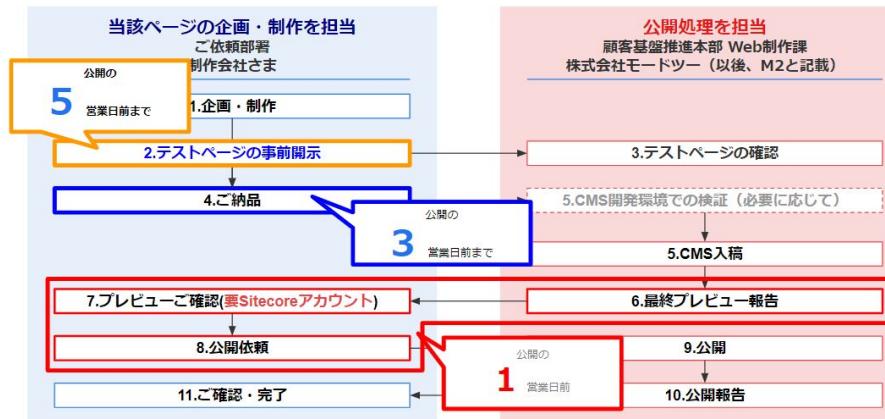


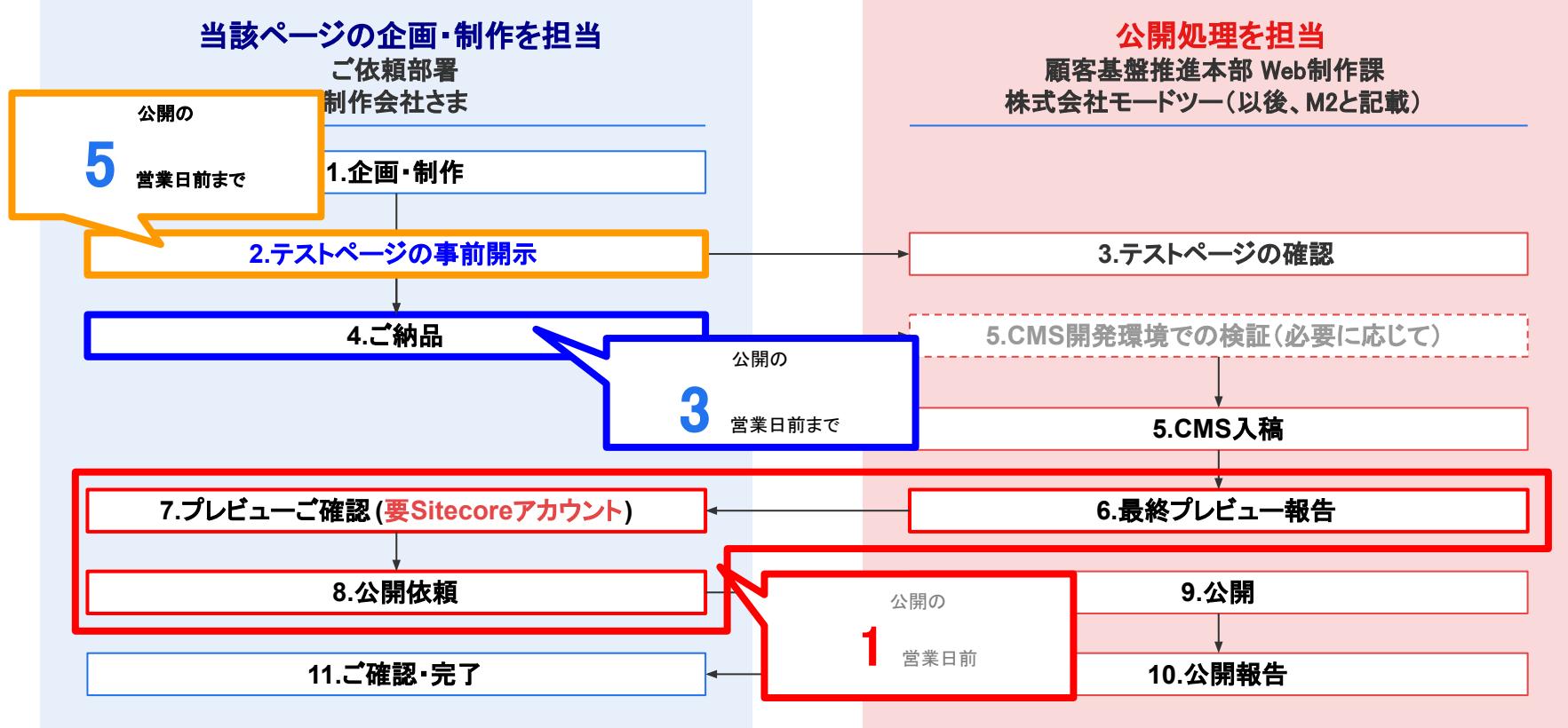




テストページ開示	最終ファイル納品	CMS入稿と プレビュー確認	公開処理
公開の <b>5</b> 営業日前まで	公開の <b>3</b> 営業日前まで	公開の <b>1</b> 営業日前	公開 <b>当日</b>

- 上記は2ページ分(CMS上の2アイテム分=URL2つ分)程度を想定したリードタイムです。3ページ以上制作する場合は、内容とページ数を確認した上で別途スケジュールを作成いたします。
- 修正や差し戻しを踏まえたリードタイムです。お急ぎの場合は別途モードツーまでお問い合わせください。





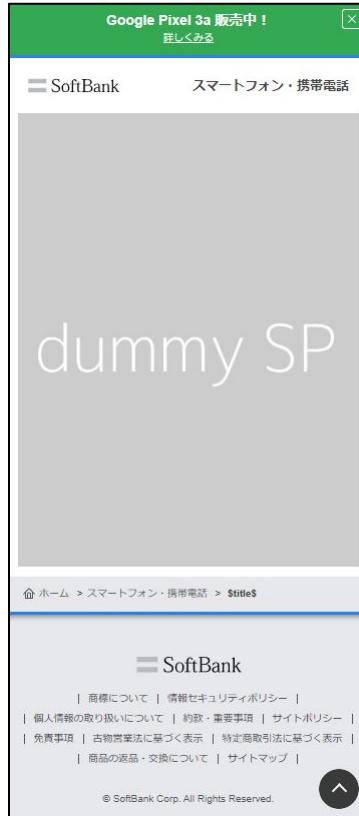
ページ制作にあたっての注意点

## 基本要件と制作スコープ

以下の基本要件に沿って制作してください。

html	<ul style="list-style-type: none"><li>html5／UTF-8</li></ul>
css	<ul style="list-style-type: none"><li>CSS 2.1 + CSS 3／UTF-8</li><li>原則として外部ファイル(.css)参照により定義してください。</li></ul>
JavaScript	<ul style="list-style-type: none"><li>React／Vue.js／jQueryなどのフレームワークなど + α／UTF-8</li><li>原則として外部ファイル(.js)参照により定義してください。</li></ul>
対象デバイス	<ul style="list-style-type: none"><li>パソコン／スマートフォン</li></ul>
ブラウザ判定と 出力制御のロジックについて	<ul style="list-style-type: none"><li>閲覧ブラウザの判定はサーバサイドで行われます。</li><li>UserAgent文字列に「iphone」もしくは「android mobile」を含む閲覧者の環境(デバイス)がスマートフォンと判定され、スマートフォン版のソースコードが出力されます。</li><li>制作時にはパソコン版／スマートフォン版を「特設パッケージ」のファイル構成に沿って、別個のhtmlファイルとして納品してください。 <b>ただし、納品されたhtmlファイルをそのままアップロードして公開されるわけではありません。CMSの編集画面上でtitle、description、keywords、ローカルコード、本文などに分けて登録されます。</b></li></ul>
閲覧・動作の確認と担保	<ul style="list-style-type: none"><li>ソフトバンク公式サイトの <a href="#">サイトポリシー</a>に準拠していること</li><li>上記推奨環境に記載されている対象のOS・ブラウザでの閲覧に際して、以下のような一切の不具合が存在しないこと デザインの崩れ／htmlタグエラー／リンクミス／コンソールエラー／リソース404／動作不良 など</li></ul>

下記のキャプチャはスマホ版(index\_i.html)です。PC版(index.html)についても構造は同様です。



ティッカーエリア: 編集不可 表示・非表示可 ローカルコードの記述により制御([P15参照](#))

ヘッダーエリア: 必須要素 編集不可 非表示不可

本文エリア: 編集可 編集可能な領域を下記コメントで明示しています。

```
<!-- 本文 -->
<!--===== ↓編集可 ↓ =====-->
<p></p>
<!--===== ↑編集可 ↑ =====-->
<!-- /本文 -->
```

- 本文エリアおよびtitle、meta、ローカルコードの編集可能領域のみ対応してください。[\(P15参照\)](#)。
- 編集可能エリア以外を変更した場合は、CMSへ反映することができません。

パンくずエリア: 必須要素 編集不可 制作用パッケージのhtml上ではダミーを表示しています。

原則CMSによる自動生成。ただし動的にディレクトリを生成する場合、JavaScriptなどによる制御は可能。

フッターエリア: 必須要素 編集不可 非表示不可

- クローズドページなどで、ヘッダフッタからの離脱を防ぐ際の導線削除など特別な理由によるヘッダフッタへの修正については個別にご相談ください。

サイト共通要素(ヘッダやフッタなど)に影響を与えるタグの追記、スタイル定義や実装を行うと文字フォント、フォントサイズ、文字色、行送りなどへ干渉し、サイト内の共通要素としてのトーン・マナーの一体性を損なうため、以下のスコープを対象として制作を行ってください。

html	全般	<ul style="list-style-type: none"><li>「特設パッケージ」のhtmlファイル内の以下のコメントで囲われた範囲のみとなります。 <code>&lt;!----- ↓ 編集可 ↓ -----&gt;</code> ※こちらが編集可能領域となります。 <code>&lt;!----- ↑ 編集可 ↑ -----&gt;</code></li><li>上記領域以外でコードの変更・追記などを行っても本番環境へ反映されません。</li></ul>
	ページ情報領域	<ul style="list-style-type: none"><li>コメント「ページ情報」で囲まれた領域となります。ページ内容あるいは必要に応じて、以下タグの値を編集できます。 <code>title, meta(description, keywords, og:title, og:description, og:image)</code></li><li>この領域に新たにタグを追加しないでください。追加しても公開環境へ反映されません。</li></ul>
	ローカルコード領域	<ul style="list-style-type: none"><li>コメント「LOCAL IMPORT」で囲まれた領域となります。ページ特有のcss、jsなどのリソース読み込みなどはこの領域に記述してください (jsについては本文エリアへの記述も可能です)。</li><li>ティッカーを非表示にするために以下の記述が入っています。ティッカーを表示させたい場合は削除してください。 <code>&lt;!-- ティッカー非表示 --&gt;</code> <code>&lt;script&gt;</code> <code>window.SB_PAGE = window.SB_PAGE    {};</code> <code>window.SB_PAGE.TICKER = false;</code> <code>&lt;/script&gt;</code> <code>&lt;!-- /ティッcker非表示 --&gt;</code></li></ul>
	本文領域	<ul style="list-style-type: none"><li>コメント「本文」で囲まれた領域となります。 サイト共通要素 へ影響させないために、<b>独自id</b>を定義したブロック要素(親要素)の隸下にコンテンツを用意してください。</li></ul>

**サイト共通要素**(ヘッダやフッタなど)に影響を与えるタグの追記、スタイル定義や実装を行うと文字フォント、フォントサイズ、文字色、行送りなどへ干渉し、サイト内の共通要素としてのトーン・マナーの一体性を損なうため、以下のスコープを対象として制作を行ってください。

css

- 本文中に定義した **独自id**からの継承で子孫要素のスタイルを定義してください。
- 原則、編集可能領域外の要素に対するスタイル定義は行わないでください。  
例: `<body>`などページ全体に対して広範に適用されるスタイル定義を行うなど
- ただし必要に応じて、以下の要素に指定してある要素の幅を変更することは許容されています。
  - PC版のコンテンツ幅は固定されていますが、  
`#contents-area, #contents-body` に `width: 100%; min-width: 990px;`  
を指定することでコンテンツ幅を拡張して制作することができます。
  - スマートフォン版の場合は、`#str-contents` に左右パディング10pxが指定されています。編集可能領域内の任意の要素の左右にネガティブマージン(-10px)を入れるなど、上書きをしない方法で調整をおこなってください。

javascript

- 原則、機能ごとに **独自id** や **独自データ属性**などを定義・利用して共通要素へ影響が出ないように実装してください。
- meta情報やパンくずなど **共通要素**を動的に書き換えるなどの要望などがあれば事前に確認してください。

以下の技術については用いることができません。

## サーバサイド処理

- PHP、Perl、Python、ほかCGIはご利用いただけません。
- SSI処理はご利用いただけません。
- .htaccess や.passwdファイルなどは設置できません。
- mod\_rewriteによるリダイレクトも原則として行えません。

## html Componentsによる処理

- レガシープラウザにおけるCSS3処理の補完として「PIE.htc」や「IE-CSS3.htc」が用いられることが一般にありますが、動作の確認がとれておりません。  
このため、ご納品いただいたても稼働は保証されません。

特設ページ制作にあたっての注意点

# ディレクトリ構造

ページファイルおよびアセット類は、以下のとおりに格納します。

- 特設ページで下層を持つ場合は、次ページを参照してください。
- 原則、ページ固有のリソースについてページ間や階層を跨いで配置することは推奨していません。  
※影響範囲の把握が困難になるため

ページファイル(html)		PC	/mobile/special/{page}/index.html
アセット類	画像	SP	/mobile/special/{page}/index_i.html
	画像	PC	/mobile/set/data/special/{page}/img/p/xxx.png
	画像	SP	/mobile/set/data/special/{page}/img/s/xxx.png
	画像	共通	/mobile/set/data/special/{page}/img/shared/xxx.png (ogp:omgなどデバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)
	スタイルシート	PC	/mobile/set/data/special/{page}/css/p/xxx.css
	スタイルシート	SP	/mobile/set/data/special/{page}/css/s/xxx.css
	スタイルシート	共通	/mobile/set/data/special/{page}/css/shared/xxx.png (デバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)
	JavaScript	PC	/mobile/set/data/special/{page}/js/p/xxx.js
	JavaScript	SP	/mobile/set/data/special/{page}/js/s/xxx.js
	JavaScript	共通	/mobile/set/data/special/{page}/js/shared/xxx.png (デバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)
音声ファイル		共通(振り分けなし)	/mobile/set/data/special/{page}/sound/hoge.mp3
フォント		共通(振り分けなし)	/mobile/set/data/special/{page}/font/hoge.ttf

親ページを[/mobile/special/{mainpage}/]、下層ページを[/mobile/special/{mainpage}/{subpage}/]とした場合、下層ページのファイルおよびアセット類は以下のとおりに格納します。

- 親ページ[/mobile/special/{mainpage}/]の場合は、[前ページ](#)を参照してください。
- ページ固有のリソースについては影響範囲の把握が困難になるため、原則、ページ間や階層を跨いで配置することは推奨しません。

ページファイル(html)		PC	/mobile/special/{mainpage}/{subpage}/index.html
アセット類	画像	SP	/mobile/special/{mainpage}/{subpage}/index_i.html
	共通	PC	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/img/p/xxx.png
		SP	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/img/s/xxx.png
		(デバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/img/shared/xxx.png (ogp:imgなどデバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)
	スタイルシート	PC	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/css/p/xxx.css
		SP	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/css/s/xxx.css
		(デバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/css/shared/xxx.png
	JavaScript	PC	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/js/p/xxx.js
		SP	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/js/s/xxx.js
		(デバイス間で共通または、RWDの各表示で使用するもの)	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/js/shared/xxx.png
	音声ファイル	共通(振り分けなし)	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/sound/hoge.mp3
	フォント	共通(振り分けなし)	/mobile/set/data/special/{mainpage}/{subpage}/font/hoge.ttf

特設ページ制作にあたっての注意点

# ディレクトリ、ファイル命名ルール

ディレクトリおよびファイル名には、半角英数字が使用できます。**全角文字・大文字を使用できません。**

対象	OK	NG
ディレクトリ名 ファイル名共通	<ul style="list-style-type: none"><li>半角英数字を使用し、全角文字・大文字も使用していない。 /mobile/special/page/ /mobile/set/data/special/{page}/img/p/hoge.png</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>全角文字を使用している。 /mobile/ page/ /mobile/ PAGE/ /mobile/set/data/special/{page}/ img/p/hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/ IMG/p/hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ HOGE.png</li><li>半角文字を使用しているが大文字が入っている。 /mobile/ Page/ /mobile/ PAGE/ /mobile/set/data/special/{page}/ Img/p/hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/ IMG/p/hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ Hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ HOGE.png</li></ul>

ディレクトリ名に使用できる記号は「-(ハイフン)」のみです。数字を使用する場合は原則2桁表記となります。

「\_(アンダースコア)」を含むその他の記号は使用できません。

ファイル名に使用できる記号は「\_(アンダースコア)」と「-(ハイフン)」のみです。

その他の記号は使用できません。

対象	OK	NG
ディレクトリ名	<ul style="list-style-type: none"> <li>「-(ハイフン)」を使用(単語を2つまで接続可能)し、「_(アンダースコア)」を使用していない。 /mobile/special/page-title/</li> <li>連番には「-(ハイフン)」を使用し、2桁で表記している。 /mobile/special/page-01/</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「-(ハイフン)」を使用しているが単語を3つ接続している。 /mobile/special/page-name/</li> <li>連番に「-(ハイフン)」を使用しているが数字が2桁ではない。 /mobile/special/page- 1/ /mobile/special/page- 001/</li> <li>「-(ハイフン)」以外の記号を使用している。 /mobile/special/page _title/ /mobile/ page?/</li> </ul>
ファイル名	<ul style="list-style-type: none"> <li>「_(アンダースコア)」と「-(ハイフン)」が使用できます。 /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig-hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge-hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge-hoge-01.png</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「-(ハイフン)」「_(アンダースコア)」以外の記号を使用している。 /mobile/set/data/special/{page}/ img?p/hoge.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ hoge?.png</li> </ul>

拡張子違いでも同一フォルダ内で同じファイル名を使用しないでください。

※CMS登録時に不具合が起こるケースが確認されています。

対象	OK	NG
ファイル名	<ul style="list-style-type: none"><li>同一フォルダ内に同じ名称のファイルは存在していない /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge-01.png /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge-02.jpg /mobile/set/data/special/{page}/img/p/fig_hoge-03.gif</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>同一フォルダ内に同じ名称の拡張子違いのファイルが格納してある。 /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ <b>fig_hoge.png</b> /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ <b>fig_hoge.jpg</b> /mobile/set/data/special/{page}/img/p/ <b>fig_hoge.gif</b></li></ul>

特設ページ制作にあたっての注意点

# URL、リンク・ターゲット、 パス指定ルール

URLは「/」で終わり、.htmlなどで終わるURLは指定できませんので、制作したページ間などでリンクを指定する場合などはご注意ください。なおクエリストリングやハッシュの利用は可能です。

URLパターン	OK	NG
クエリストリングや ハッシュを含まない場合	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/</code>	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index.html</code> <code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index_i.html</code>
クエリストリングを含む場合	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/?adid=hoge</code>	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index.html ?adid=hoge</code> <code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index_i.html ?adid=hoge</code>
ハッシュを含む場合	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/#hoge</code>	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index.html #hoge</code> <code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ index_i.html #hoge</code>
下層ページの場合	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/p2/</code>	<code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/p2/ index.html</code> <code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/p2/ index_i.html</code> <code>www.softbank.jp/mobile/special/{page}/ p2.html</code>

以下のルールを遵守してください。

リンク先パターン	URL例	ターゲット	記述例
リンク先が www.softbank.jp 隸下 の同一ドメインの場合	www.softbank.jp/hoge/	同一ウィンドウ	<p>サイトルート(<a href="https://www.softbank.jp">https://www.softbank.jp</a>直後の/)から記述します。</p> <p><b>OK</b> &lt;a href="/mobile/buy/process/"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href="/mobile/buy/process/" target="_blank"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href=" <a href="https://www.softbank.jp">https://www.softbank.jp</a> /mobile/buy/process/"&gt;</p>
リンク先が softbank.jp を含む サブドメインの場合	<a href="http://faq.mb.softbank.jp">faq.mb.softbank.jp</a> <a href="http://my.softbank.jp">my.softbank.jp</a> <a href="http://onlineshop.mb.softbank.jp">onlineshop.mb.softbank.jp</a> <a href="http://online-shop(mb).softbank.jp">online-shop(mb).softbank.jp</a> <a href="http://m.online-shop(mb).softbank.jp">m.online-shop(mb).softbank.jp</a> <a href="http://www.softbankselection.jp">www.softbankselection.jp</a>	同一ウィンドウ	<p>プロトコルレラティブ(<a href="https://www.softbank.jp">https:</a>や<a href="http://www.softbank.jp">http:</a>なし)で記述します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遷移先がSSLに対応していない場合など、正しく遷移しない場合はご確認ください。</li> </ul> <p><b>OK</b> &lt;a href="//XXXXXXXXX.softbank.jp/hoge/hoge/"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href="//XXXXXXXXX.softbank.jp/hoge/hoge/" target="_blank"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href=" <a href="https://XXXXXXXXX.softbank.jp">https://XXXXXXXXX.softbank.jp</a>/hoge/hoge/"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href=" <a href="https://XXXXXXXXX.softbank.jp">https://XXXXXXXXX.softbank.jp</a>/hoge/hoge/" target="_blank"&gt;</p>
リンク先が softbank.jp を含まない 外部サイトの場合	www.ymobile.jp/shop/	別ウィンドウ (target="_blank") ※上記以外のターゲット名(e.g. "_new"など)は使用しない。	<p>プロトコルを含むフルパスで記述します。</p> <p><b>OK</b> &lt;a href="https://www.ymobile.jp/shop/" target="_blank"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href="https://www.ymobile.jp/shop/"&gt;</p> <p><b>NG</b> &lt;a href="https://www.ymobile.jp/shop/" target=" _ymobile"&gt;</p>

ページから参照するリソースなどのパスはサイトルート(jp直後の「/」)から記述してください。

ページまたはファイルからの相対パス、または(https://からの)絶対パスで記述しないでください。

ただし「OGPタグ image」「METAタグ canonical」は、httpsからの絶対パスで記述してください。

## 下記以外のリソース類

htmlからの参照記述は必ずサイトルート(jp直後の「/」)から記述してください。

**OK** 

**NG** 

**NG** 

**NG** 

## OGPタグ image

httpsからの絶対パスで記述してください。

**OK** <meta property="og:image" content="https://www.softbank.jp/aa/bb/img/icon\_softbank.gif">

**NG** <meta property="og:image" content="//www.softbank.jp/aa/bb/img/icon\_softbank.gif">

**NG** <meta property="og:image" content="/aa/bb/img/icon\_softbank.gif">

**NG** <meta property="og:image" content="../../aa/bb/img/icon\_softbank.gif">

## METAタグ canonical

httpsからの絶対パスで記述してください。

**OK** <link rel="canonical" href="https://www.softbank.jp/corp/">

**NG** <link rel="canonical" href="//www.softbank.jp/corp/">

**NG** <link rel="canonical" href="/corp/">

ページ制作にあたっての注意点

# 問い合わせ先

制作パッケージについてのご質問・お問い合わせについては、以下までご連絡ください。

提供元	ソフトバンク株式会社 顧客基盤推進本部 UX推進統括部 Web推進部 Web制作課
担当ベンダー	株式会社モードツー コミュニケーションデザイン部 制作ユニット1 担当:野村 (nomura_r@mode2.co.jp)

---

**EOF**